

みえか

発行：一般財団法人 三重県環境保全事業団

万葉人の愛した草木

その五十五

もみち葉のにはひは繁し 然れども
妻梨の木を 手折りかざさむ
(巻十の二一八八)

「どの木も、この木も、皆紅葉して、一体に紅葉がたぐさん色づいていっていることだ。それにしても、その中で、懐かしい妻という名を持った、妻梨の木を折って、頭に挿そう。」
きれいな女性はたぐさんいるのに、どうして自分には妻となってくれる女性がないんだらう：そんな嘆きが聞こえてくるようです。

今日、栽培されているナシは交雑種で、これには、多くの品種があります。もとは、古く中国から渡来したものです。万葉集にでてくるナシはヤマナシで、九州、四国、本州の里山や人家近くに生え、これは渡来品が野生化したものといわれています。春の終わりに白い花をつけ、仲秋の月見のころ実を結びますが普通のものにくらべて小型です。



県内にはイヌナシ（マメナシ）・アイナシが生育。その一部は国指定の天然記念物となっています。
なし 葛山博次著 「万葉集の植物」 補筆より

「温暖化防止活動啓発番組」を放送します

三重県地球温暖化防止活動推進センターでは、2020年度に引き続き2021年度も地球温暖化防止活動啓発番組の放送を計画しています。

番組は、「オール三重でCOOL CHOICE」～未来のために今、私たちができること～をテーマとして、これからの時代を担う若い世代への啓発を目的として、制作しています。

番組は、ZTV（放送エリアは、津、伊勢、東紀州）で11月～12月にリピート放送されます。

また、温暖化防止活動推進センターのHPにYouTubeでアップしますので、是非、皆様の視聴をお願いいたします。

この番組は環境省の事業を活用し、地球温暖化防止の取り組みとして制作しています。

環境省が国民運動として推進する「COOL CHOICE」への賛同とアンケートにぜひご協力をお願いします。



『COOL CHOICEの賛同』



『省エネ家電に関する実態アンケート』

お問い合わせ先 三重県地球温暖化防止活動推進センター
tel 059-245-7517 fax 059-245-7518
ホームページ <http://www.mec.or.jp/ondan> E-mail mccca@mec.or.jp

■河芸社屋
〒510-0304 三重県津市河芸町上野 3258 番地
tel 059-245-7505 (代表) fax 059-245-7515
フリーアクセス 0120-0592-03
ホームページ <http://www.mec.or.jp>

■廃棄物処理センター（廃棄物管理部）
新小山最終処分場
〒512-1102 四日市市小山町字西北野 3234-1
管理課 tel 059-328-2567 fax 059-328-2967
施設課 tel 059-328-2727 fax 059-328-8652

●事業団への御意見・御希望又は「みえか」の御感想をお寄せ下さい。e-mail : mec@mec.or.jp



親子で標本づくりを体験

地域の次世代を担う子どもたちに自然環境や生物多様性の大切さを知ってもらうための取り組みとして、本年度も親子向けの標本づくり教室を開催しました。



8月3日に志摩市の磯部生涯学習センターで20名を超す参加者にお越しいただきました。子どもたちは、この日のために採集したカブトムシ、チョウ、植物、貝などを持ち寄り、専門家から説明を受けながら名前を調べたり、標本づくりに取り組んだりしました。慣れない作業に苦労しながらも、専門家の助けを借りて完成させた標本には、どの子どもたちも誇らしげな表情を浮かべていました。

当事業団では「三重の豊かな自然を後世に伝える」をコンセプトに、自然や生きものに関する普及啓発活動を幅広く行っています。講師派遣のご依頼・ご相談は下記までお気軽にお問い合わせください。

※換気や体調の確認等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し開催しました。



お問い合わせ先 環境コンサルティング部 環境調査課
フリーアクセス 0120-0592-02
tel 059-245-7509 fax 059-245-7519



建設発生土（残土）の分析について

建設発生土は、搬出先によって各自治体などが定める受入基準が設けられており、受入時には基準の適合が求められます。

三重県では、「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」が令和2年4月1日に施行され、新たな規制が設けられました。

事業団では、土壌採取から土壌分析の計量証明書を発行するまでのすべてを承っております。費用・納期・必要な試料量につきましては当団営業担当までお問い合わせください。

三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例施行規則 第五条 別表第一

項目	土砂等にを加えた場合に溶出する物質の量 (mg/L)	土砂等に含まれる物質の量 (mg/kg)
カドミウム及びその化合物	0.003	45
六価クロム化合物	0.05	250
クロロエチレン	0.002	—
シマジン	0.003	—
シアン化合物	検出されないこと	50
チオベンカルブ	0.02	—
四塩化炭素	0.002	—
1,2-ジクロロエタン	0.004	—
1,1-ジクロロエチレン	0.1	—
1,2-ジクロロエチレン	0.04	—
1,3-ジクロロプロペン	0.002	—
ジクロロメタン	0.02	—
水銀及びその化合物	0.0005*	15
セレン及びその化合物	0.01	150
テトラクロロエチレン	0.01	—
チウラム	0.006	—
1,1,1-トリクロロエタン	1	—
1,1,2-トリクロロエタン	0.006	—
トリクロロエチレン	0.01	—
鉛及びその化合物	0.01	150
ヒ素及びその化合物	0.01	150
ふっ素及びその化合物	0.8	4000
ベンゼン	0.01	—
ほう素及びその化合物	1	4000
ポリ塩化ビフェニル	検出されないこと	—
有機りん化合物	検出されないこと	—

*検液中にアルキル銀が検出されないこと。

<https://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000945127.pdf>

三重県HP 土壌・底質・廃棄物等の分析（溶出・含有量等）

お問い合わせ先 科学分析部 営業チーム阿部、木村 tel 059-245-7501 fax 059-245-7516

セミナー情報

★ ISO14001（2015）内部監査員養成セミナー

★ ISO9001（2015）内部監査員養成セミナー

組織の環境負荷の低減などにつながる環境マネジメントシステムや、品質管理の強化につながる品質マネジメントシステムについて、基となる規格の解説や内部監査の手法などについて学んでいただきます。

※換気や体温チェック等、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して開催します。

① ISO 14001（会場参加型） 2022年2月17日～18日（9時～17時）

② ISO 9001（会場参加型） 2022年1月17日～18日（9時～17時）

③ ISO 14001（ZOOMによる遠隔型） 2022年1月20日～21日（9時～17時）

④ ISO 9001（ZOOMによる遠隔型） 2022年3月14日～15日（9時～17時）

すべて参加費：40,000円/1人

（JIS規格書付・消費税別）【会場参加型は昼食付】

※参加申込者が催行人数に達しないときは、中止する場合がございます。ご了承ください。

※上記の他「品質管理セミナー」、「環境法令セミナー」も随時開催する予定です。また、企業様に合せた出張セミナーも承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 環境コンサルティング部・セミナー担当
tel 059-245-7509 fax 059-245-7519 ホームページ <http://www.mec.or.jp>

JFS-A/B監査会社登録のお知らせ

2018年6月にHACCPの順守を制度化する改正食品衛生法が成立したことにより、すべての食品事業者は、HACCPに沿った衛生管理の実施が求められています。2019年10月事業団は、HACCPに対応したJFS-A/B規格の監査会社として登録されました。

またJFS規格・HACCPのコンサルティングも随時実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先 環境コンサルティング部・コンサルティング課
tel 059-245-7514 fax 059-245-7524